

第 48 回松本歯科大学大学院セミナーのお知らせ

日時： 10月29日(水) 午後4時30分より

場所： 実習館2階総合歯科医学研究所セミナールーム

演者： 早川 太郎 先生

(愛知学院大学歯学部生化学講座 教授)

タイトル： 細胞外マトリックス成分の分解とその調節 - MMP と TIMP
を中心に

MMP 研究の歴史は、40 年前に J. Gross らによって退縮中のオタマジャクシの尾ひれに発見された間質コラゲナーゼ(MMP-1)に始まり、現在では、ヒトで24種からなるファミリーの存在が知られている。生理的には、細胞外マトリックスのリモデリングで中心的な役割を果たしているが、がんの浸潤や転移、関節炎や歯周疾患のような病態での組織破壊にも関与している。他方、これら MMP に特異的な内因性インヒビターとして、4 種の TIMP の存在が知られている。その後、MMP と同じ matrixin ファミリーに属する ADAM ファミリーの存在が明らかになり、受精やサイトカインのシェディングなど多彩な機能が明らかにされつつある。

大学院歯学独立研究科長 小澤 英浩
遺伝子・再生工学 平岡 行博